



# 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 岡山県貨物運送株式会社

コード番号 9063 URL <http://www.okaken.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 壺坂 須美男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 若狭 慎一

TEL 086-252-2114

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	19,480	0.9	465	△29.6	455	△34.4	245	△34.6
23年3月期第2四半期	19,298	4.5	661	5.3	695	15.2	375	△23.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 261百万円 (3.1%) 23年3月期第2四半期 253百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.43	—
23年3月期第2四半期	17.43	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	40,321	9,478	23.4
23年3月期	40,432	9,341	23.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 9,459百万円 23年3月期 9,321百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	4.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	1.6	1,070	△20.3	980	△28.8	550	23.1	25.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	22,000,000 株	23年3月期	22,000,000 株
24年3月期2Q	717,960 株	23年3月期	431,708 株
24年3月期2Q	21,502,398 株	23年3月期2Q	21,570,219 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[添付資料の目次]

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や原子力発電所の重大事故の発生以降景気は大きく悪化しました。その後復興とともに一部に持ち直しの動きがみられたものの、海外経済の減速や円高、株安などの影響により先行き不透明な状況が続いております。

物流業界におきましても、個人消費の低迷、海外への生産シフトによる国内産業の空洞化が進み、国内貨物の輸送量は減少傾向が続くなど依然厳しい経営環境であります。

このような中、当社グループは、新規顧客を増やすとともに、いままで培った3PL（元請、倉庫を利用した一括引き受け）、調達物流、引越等の強化を図り、輸送品質のレベルアップ、情報の提供を始めとする顧客満足度と輸送サービスの向上、また経費削減につきましては、最適な人員配置、時間管理、不採算運行の見直し等諸経費の削減に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は194億8千万円（前年同期比100.9%）となり、営業利益は4億6千5百万円（前年同期営業利益は6億6千1百万円）、経常利益は4億5千5百万円（前年同期経常利益は6億9千5百万円）、四半期純利益は2億4千5百万円（前年同期純利益は3億7千5百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### ① 貨物運送関連

貨物運送関連につきましては、営業収益は183億5千7百万円（前年同期比100.6%）となりましたが、営業利益は燃料価格の高騰による燃油費の増加などにより3億6百万円（前年同期営業利益は5億1千5百万円）となりました。

#### ② 不動産賃貸

不動産賃貸につきましては、東京に所在する当社保有のビルを賃貸しており、営業収益は1億1千万円（前年同期と同額）となり、営業利益は7千2百万円（前年同期営業利益は7千3百万円）となりました。

#### ③ 石油製品販売

石油製品販売につきましては、原油価格の高騰に伴い商品価格が上昇したことなどにより、営業収益は8億3千万円（前年同期比108.6%）となり、営業利益は7百万円（前年同期営業利益は△0百万円）となりました。

#### ④ その他

その他につきましては、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおり、営業収益は1億8千2百万円（前年同期比99.5%）となり、営業利益は5千9百万円（前年同期営業利益は4千8百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は403億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千1百万円の減少となりました。これは、受取手形及び営業未収入金が2億2千万円減少し、有形固定資産その他が1億9百万円増加したことなどによるものであります。

負債につきましては308億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億4千8百万円の減少となりました。これは、短期借入金の減少等により流動負債合計が7億9千7百万円減少し、長期借入金の増加等により固定負債合計が5億4千9百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては94億7千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3千7百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、復興需要に伴う設備投資の増加、公共投資の押し上げ等により景気は回復基調で推移するものと予測されますが、円高の影響による輸出の減少、個人消費の低迷等予断を許さない厳しい状況が続くものと思われまます。

こうした状況の中、当社グループといたしましては、営業体制の強化と施設の近代化を図るべく、来年3月の稼働予定で伯備主管支店と高梁営業所を統合した総社主管支店を新設し営業拠点の整備を進めております。

また、輸送品質の向上、地域密着型の営業展開を進め、お客様から更なる信頼の頂ける輸送のパートナーをめざし積極的な営業活動を行うとともに、適正運賃の収受にも傾注し業績の向上に努める所存であります。

通期の連結業績予想につきましては、現時点では概ね予想の範囲内で推移しているため、平成23年5月11日に公表した予想数値からの変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,412,627	3,361,150
受取手形及び営業未収入金	6,268,544	6,047,772
有価証券	100,790	201,260
たな卸資産	144,479	139,036
その他	501,907	599,307
貸倒引当金	△7,950	△6,824
流動資産合計	10,420,398	10,341,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,679,057	9,440,438
車両運搬具(純額)	1,531,448	1,577,820
土地	15,497,822	15,505,822
その他(純額)	81,435	191,190
有形固定資産合計	26,789,764	26,715,272
無形固定資産		
投資その他の資産	601,742	588,871
投資有価証券	2,144,029	2,191,651
その他	491,969	506,259
貸倒引当金	△15,424	△22,398
投資その他の資産合計	2,620,574	2,675,512
固定資産合計	30,012,081	29,979,656
資産合計	40,432,479	40,321,359
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,676,872	2,490,483
短期借入金	10,117,265	9,576,626
未払法人税等	523,307	210,220
賞与引当金	253,247	255,241
その他	1,924,798	2,165,487
流動負債合計	15,495,492	14,698,059
固定負債		
長期借入金	11,279,225	11,890,745
退職給付引当金	2,690,169	2,669,907
役員退職慰労引当金	158,528	136,708
資産除去債務	85,270	86,244
その他	1,382,336	1,360,999
固定負債合計	15,595,530	16,144,604
負債合計	31,091,023	30,842,663

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金	1,761,954	1,761,954
利益剰余金	5,007,380	5,167,014
自己株式	△79,891	△116,048
株主資本合計	9,110,043	9,233,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	211,491	225,962
その他の包括利益累計額合計	211,491	225,962
少数株主持分	19,921	19,212
純資産合計	9,341,456	9,478,695
負債純資産合計	40,432,479	40,321,359

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業収益	19,298,733	19,480,886
営業原価	17,943,536	18,310,524
営業総利益	1,355,196	1,170,362
販売費及び一般管理費	694,162	705,162
営業利益	661,034	465,199
営業外収益		
受取利息	270	325
受取配当金	13,766	15,404
受取賃貸料	91,291	87,236
持分法による投資利益	17,854	20,641
助成金収入	101,740	5,781
その他	42,553	45,139
営業外収益合計	267,476	174,527
営業外費用		
支払利息	202,245	181,695
その他	30,959	2,227
営業外費用合計	233,205	183,923
経常利益	695,305	455,804
特別利益		
固定資産売却益	175,627	14,108
貸倒引当金戻入額	3,620	—
特別利益合計	179,247	14,108
特別損失		
固定資産除売却損	10,863	243
投資有価証券評価損	3,655	1,185
リース解約損	10,770	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	61,817	—
特別損失合計	87,107	1,428
税金等調整前四半期純利益	787,446	468,484
法人税、住民税及び事業税	396,024	194,381
法人税等調整額	13,916	27,406
法人税等合計	409,940	221,787
少数株主損益調整前四半期純利益	377,505	246,697
少数株主利益	1,612	790
四半期純利益	375,893	245,906

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	377,505	246,697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,130	14,471
その他の包括利益合計	△124,130	14,471
四半期包括利益	253,375	261,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251,762	260,378
少数株主に係る四半期包括利益	1,612	790

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	787,446	468,484
減価償却費	875,648	820,208
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△41,693	△20,261
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,000	△21,820
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,894	5,848
賞与引当金の増減額(△は減少)	40,731	1,994
投資有価証券評価損益(△は益)	3,655	1,185
有形固定資産除売却損益(△は益)	△164,763	△13,865
受取利息及び受取配当金	△14,037	△15,729
支払利息	202,245	181,695
持分法による投資損益(△は益)	△17,854	△20,641
売上債権の増減額(△は増加)	186,203	206,682
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,226	5,442
仕入債務の増減額(△は減少)	△39,962	△186,389
その他	△105,568	△228,792
小計	1,710,381	1,184,042
利息及び配当金の受取額	26,787	27,960
利息の支払額	△201,681	△178,196
法人税等の支払額	△323,371	△488,915
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,212,116	544,890
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△467,354	△248,100
定期預金の払戻による収入	565,850	360,604
投資有価証券の取得による支出	△6,456	△105,091
有形固定資産の取得による支出	△1,281,381	△450,880
有形固定資産の売却による収入	234,917	19,943
その他	8,848	△2,593
投資活動によるキャッシュ・フロー	△945,576	△426,117
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△221,400	△588,000
長期借入れによる収入	5,843,650	3,079,900
長期借入金の返済による支出	△5,684,447	△2,421,019
自己株式の取得による支出	—	△36,156
配当金の支払額	△84,981	△85,903
その他	△4,339	△6,566
財務活動によるキャッシュ・フロー	△151,519	△57,745
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	115,019	61,027
現金及び現金同等物の期首残高	2,869,476	3,021,122
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,984,495	3,082,150

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	貨物運送関連	不動産賃貸	石油製品販売	計				
営業収益								
外部顧客への営業収益	18,239,724	110,634	764,964	19,115,323	183,410	19,298,733	—	19,298,733
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	12,992	—	1,316,219	1,329,211	460,228	1,789,439	(1,789,439)	—
計	18,252,716	110,634	2,081,183	20,444,534	643,638	21,088,172	(1,789,439)	19,298,733
セグメント利益	515,866	73,683	△849	588,701	48,268	636,969	24,064	661,034

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額24,064千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	貨物運送関連	不動産賃貸	石油製品販売	計				
営業収益								
外部顧客への営業収益	18,357,065	110,634	830,611	19,298,310	182,575	19,480,886	—	19,480,886
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	14,293	—	1,461,666	1,475,960	500,050	1,976,010	(1,976,010)	—
計	18,371,359	110,634	2,292,278	20,774,271	682,626	21,456,897	(1,976,010)	19,480,886
セグメント利益	306,717	72,770	7,471	386,960	59,096	446,056	19,143	465,199

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額19,143千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、従来、「貨物運送関連事業」、「不動産賃貸事業」の2つを報告セグメントとしておりましたが、第1四半期連結会計期間より、「石油製品販売事業」を新たに報告セグメントとし、「貨物運送関連事業」、「不動産賃貸事業」、「石油製品販売事業」の3つを報告セグメントとすることに変更しております。

この変更は、「石油製品販売事業」の売上高が当社のすべての事業セグメントの売上高の合計額の10%以上となったためであります。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。